

前 金	部分払い
有	—

令和 6 年 度
水安水施第 2-1 号

河芸上野配水池ほか 5 施設水位計等取替修繕

工事仕様は特記以外は三重県公共工事共通仕様書及び
監督員の指示による。

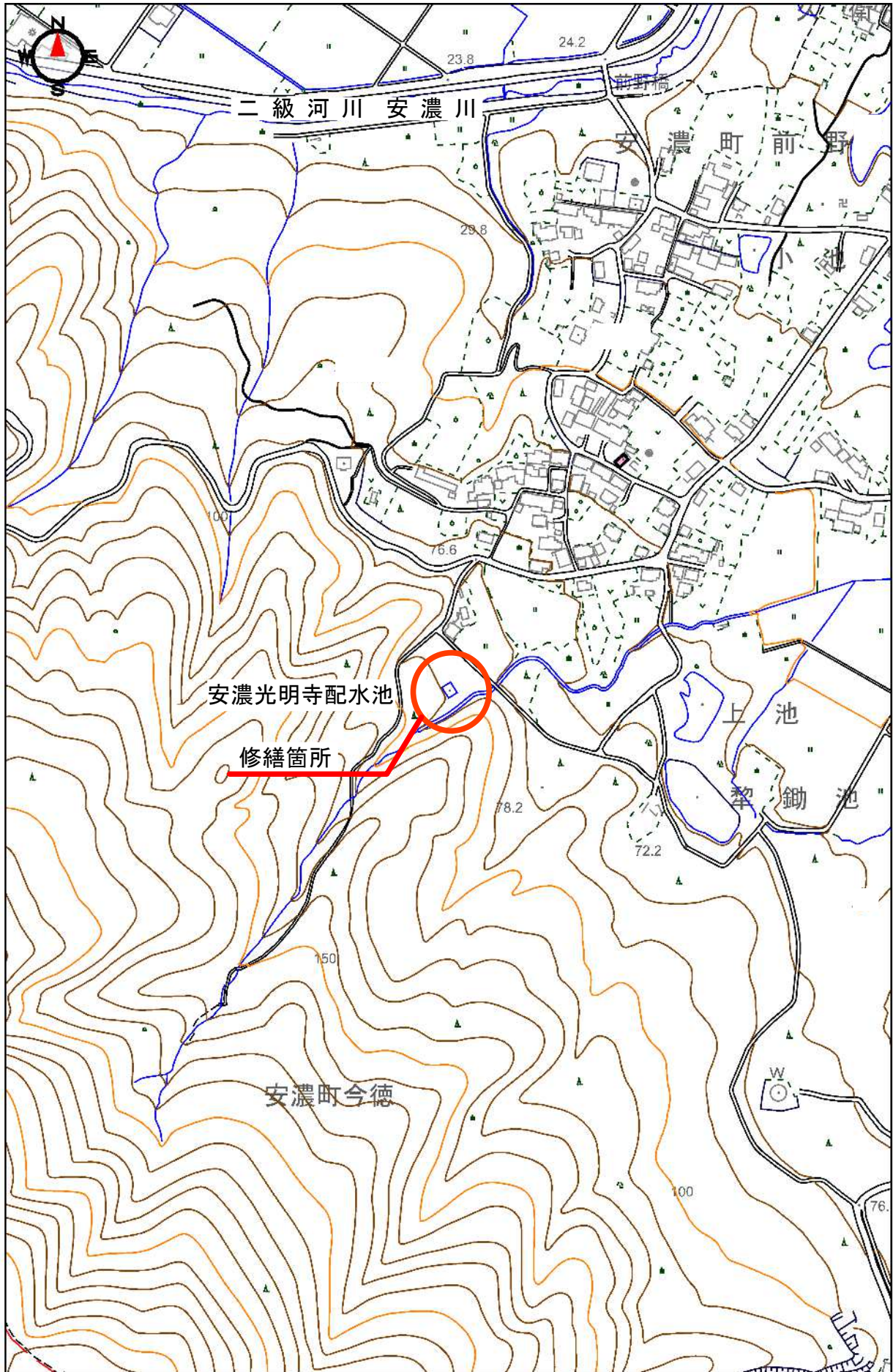
津市上下水道事業局
安芸事業所

令和6年度	水安水施第2-1号	修 繕 設 計 書			
修 繕 名	河芸上野配水池ほか5施設水位計等取替修繕	上下水道事業局長			
		次 長			
施 工 場 所	津市河芸町上野ほか4町地内	所 長			
		検 算 者			
設 計 額	¥ (内消費税相当額 ¥)	担当主幹			
		担当副主幹			
工 期	令和 7 年 2 月 2 8 日限り	担 当			
		設 計 者			
修 繕 の 大 要					
水位計(投込み式)	測定範囲 信号出力	0~3m DC4~20mA		1台	
水位計(投込み式)	測定範囲 信号出力	0~5m DC4~20mA		2台	
水位計(投込み式)	測定範囲 信号出力	0~8m DC4~20mA		1台	
水位計(投込み式)	測定範囲 信号出力	0~17m DC4~20mA		1台	

位置図

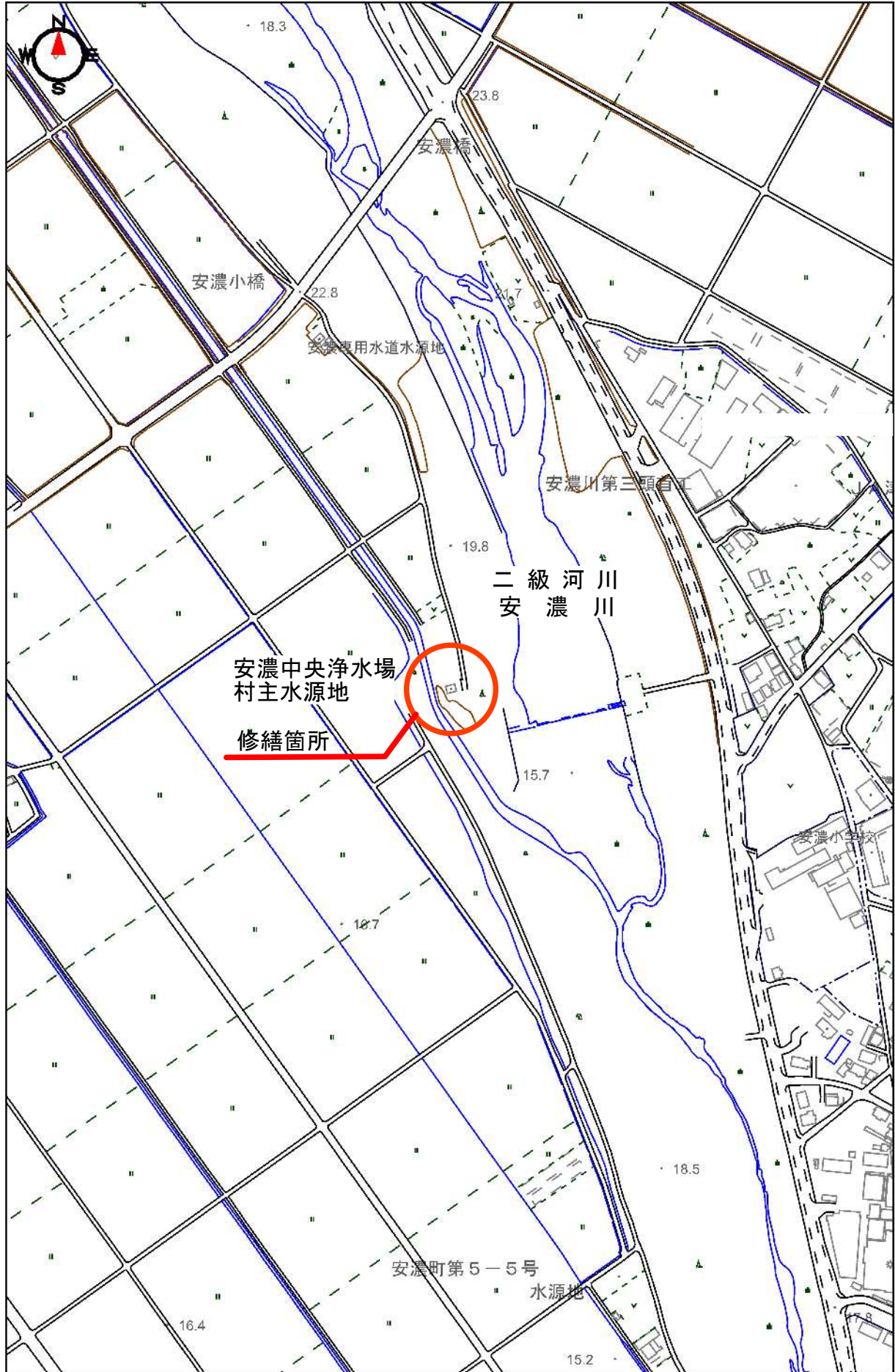


位置図

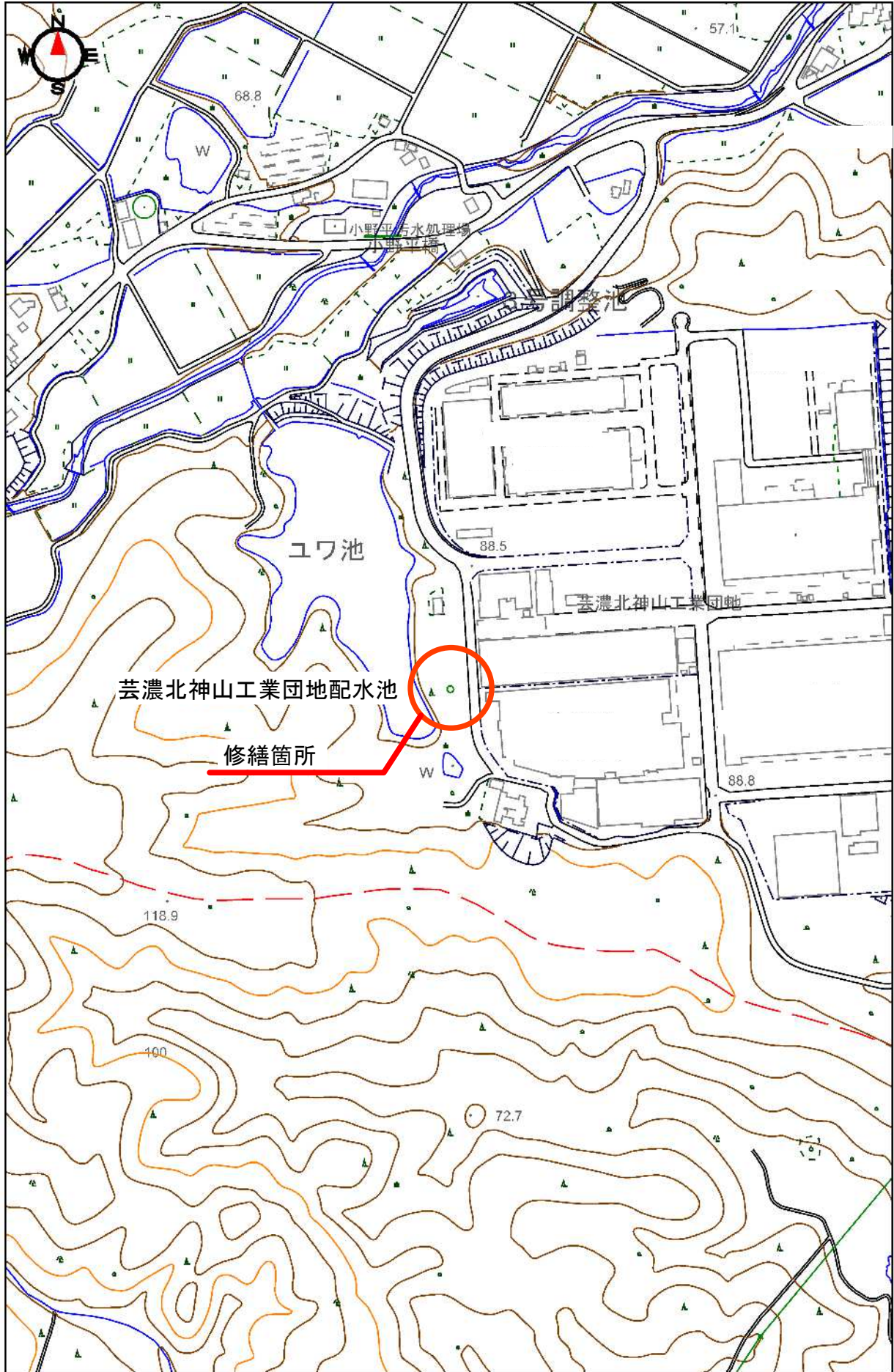


0 200m
1:5,000

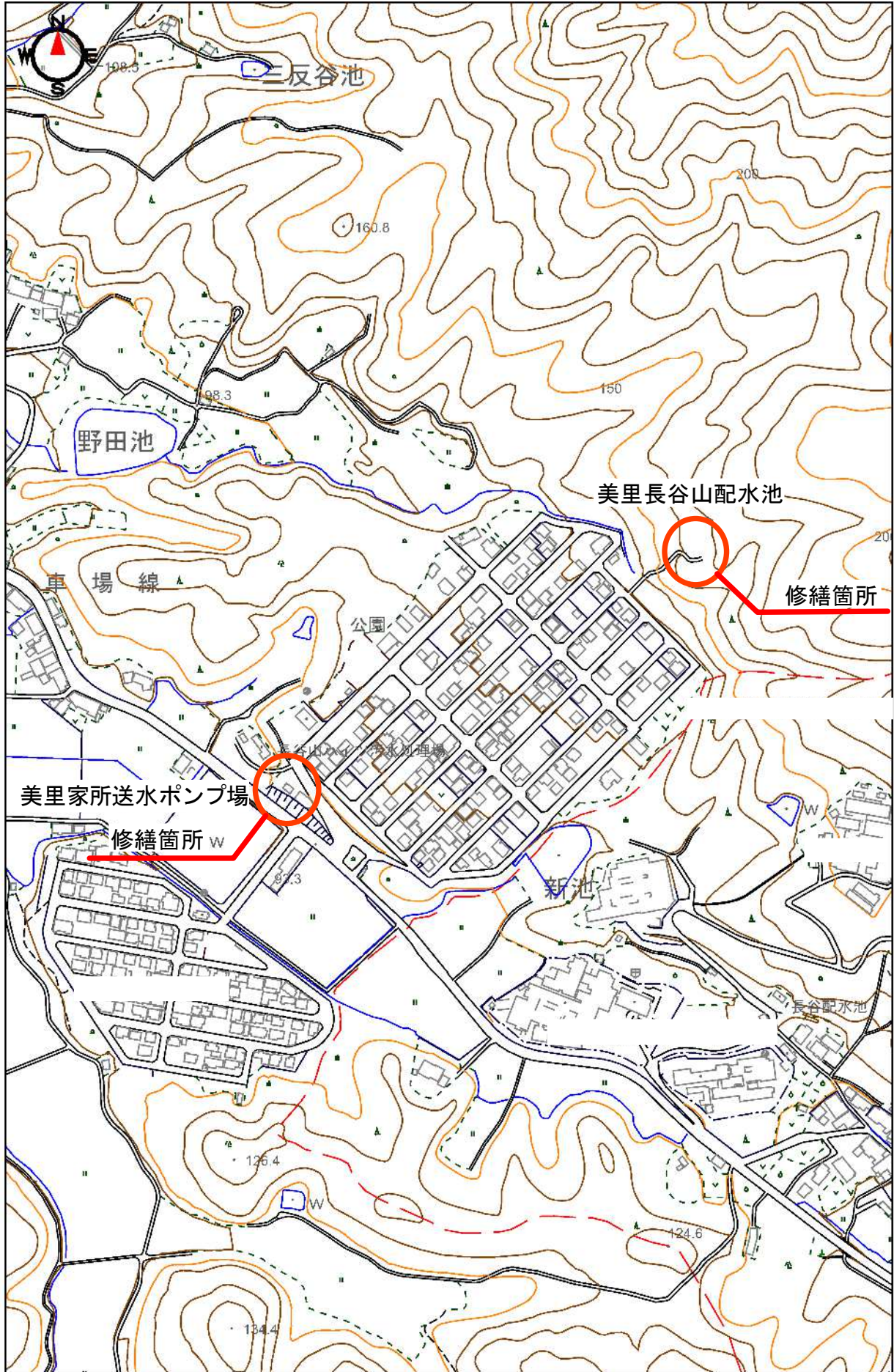
位置図



位置図



位置図



修繕内訳書

費目	工種	種別	細別	数量	単位	単価	金額	摘要
本修繕費							—	
	機器費			1	式	—		1号明細表のとおり
	計 (機器費)							
		直接 修繕費					—	
			材料費	1	式	—		2号明細表のとおり
			労務費	1	式	—		3号明細表のとおり
			直接経費	1	式	—		
		計 (直接修繕費)						
		間接修繕費					—	
			共通仮設費	1	式	—		4号明細表のとおり
			現場管理費	1	式	—		
			据付間接費 (技術者)	1	式	—		
			据付間接費 (機器)	1	式	—		
		計 (間接修繕費)						
	計 (据付修繕原価)							
	計 (修繕原価)							

修繕内訳書

費目	工種	種別	細別	数量	単位	単価	金額	摘要
	一般管理費等			1	式	—		
	計 (修繕価格)							
	消費税等相当額			1	式	—		
本修繕費計								

1 号 明 細 表

種 別	細 別	材 料	形状寸法	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
機器費				1	式	—	—	
	水位計 (投込み式)		測定範囲 0~3m 出力 4~20mA	1	台			
	水位計 (投込み式)		測定範囲 0~5m 出力 4~20mA	2	台			
	水位計 (投込み式)		測定範囲 0~8m 出力 4~20mA	1	台			
	水位計 (投込み式)		測定範囲 0~17m 出力 4~20mA	1	台			
	ディストリビュータ		電源 AC100V 出力 4~20mA	2	個			
	ディストリビュータ2出力		電源 AC100V 出力 1~5V	2	個			
	アイソレーター		電源 AC100V 出力 1~5V	1	個			
	アレスタ			6	個			
	計 (機器費)							

2 号 明 細 表

種 別	細 別	材 料	形状寸法	数量	単 位	単 価	金 額	摘 要
材料費						-	-	
	キャップ	水位計ボックス 開口塞ぎ用		2	個			
	VPキャップ		75	2	個			
	日除けカバー			1	個			
	アレスタ用ケース		取付金具 含む	3	個			
	補助材料費			1	式	-		
	計 (材料費)							

3 号 明 細 表

種 別	細 別	材 料	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
労務費						—	—	
	一般労務費			1	式	—	—	
		電工			人			
		小計 (一般労務費)						
	技術労務費			1	式	—	—	
		電気通信 技術者 (据付)			人			
		電気通信 技術者 (試験工)			人			
		小計 (技術労務費)						
	計 (労務費)							

4 号 明 細 表

種 別	細 別	材 料	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費						—	—	
	共通仮設費			1	式	—		
	発生材処分費			1	式	—		
	計 (共通仮設費)							

令和6年度水安水施第2-1号

河芸上野配水池ほか5施設水位計等取替修繕

仕 様 書

津市上下水道事業局
安芸事業所

第 1 章 一般共通事項

1 適用範囲

本仕様書は、津市上下水道事業局が発注する次の工事等に適用する。

- (1) 修繕名 河芸上野配水池ほか5施設水位計等取替修繕
- (2) 施工場所 津市河芸町上野ほか4町地内

2 関係法令等に遵守

本仕様書において特に明記無き事項については三重県公共工事共通仕様書（三重県県土整備部公共事業運営課監修兼編集）に従い施工すること。

また、機器仕様に記載した事項のほか使用する機器及び材料等については、その性質、操作性等を十分考慮したものを使用し、工事等の施工にあつては関係法令、県・市条例、規則、規定及び規格等を遵守することとし、下記に示す関係法令、規格等については特に留意すること。

- (1) 建設業法
- (2) 水道法
- (3) 消防法
- (4) 計量法
- (5) 労働基準法
- (6) 労働安全衛生法
- (7) 建築基準法
- (8) 建設リサイクル法
- (9) 三重県公共工事共通仕様書
- (10) 廃棄物処理及び清掃に関する法律
- (11) 電気事業法
- (12) 電気用品安全法
- (13) 日本電気協会内線規程（JEAC）
- (14) 電気規格調査会規格（JEC）
- (15) 日本電機工業会標準規格（JEM）
- (16) 日本電線工業会標準規格（JCS）
- (17) 日本電池工業会規格（SBA）
- (18) 日本照明工業会規格（JLMA）
- (19) 電気設備に関する技術基準を定める省令
- (20) 日本溶接協会規格（WES）
- (21) 日本産業規格（JIS）
- (22) 日本水道協会発行水道工事標準仕様書（JWWA）
- (23) 上記に記載なきものは、公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編、電気設備工事編）
- (24) その他関係法令、条例及び規格等

上記の法律等は、全て適用するものの内容が競合等の重複する場合には協議のうえ決定する。

3 打ち合わせ

本工事等の請負契約締結後、すみやかに受注者は、発注者の監督員との打ち合わせ及び現場調査等を実施し、その施工内容を熟知すると共に、疑義があればこれを正し、受注者はその打ち合わせ内容についての議事録を作成し、記録等を整備するものとする。

4 環境配慮

受注者は、機器製作及び選定あるいは施工計画にあたり下記の事項について特に留意し、特に請負金額が750万円以上の場合にあつては、本市に建設副産物（スクラップ、コンクリート砕りガラ等）の再利用計画等について届けると共に、必要な書類を提出し、環境に配慮し施工しなければならない。

(1) 騒音、振動の抑制

本工事等において使用する建設機械にあつては、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき国土交通省で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等とみなすものとする。

(2) 地下水のかん養（雨水浸透等）

(3) 建設副産物の再利用（掘削残土の削減、現場内利用の促進、コンクリートガラ等の再利用促進、その他リサイクルの推進）

(4) 廃棄物の適切な処分

(5) その他、機器選定等及び施工に係る省エネルギーの推進

5 承諾図書

受注者は、機器製作にあたり機器詳細仕様書、機器詳細図（製作機器及び購入機器の主要部品図、付属品図等を含む）、その他、必要な図書を本市に提出し、承認を受けるものとする。

6 軽微な変更

軽微な変更については、発注者の監督員の指示によるものとする。本仕様書及び図面に記載していない場合であっても、設備の機能、保安及び法規上必要なものはすべて受注者の負担で完備するものとする。

7 器材・機器類の保管

受注者は、本工事等に必要な資材等の集積場所及び保管場所等について本市監督員の指示を受けて受注者の責任により管理すると共に、工事等の竣工引き渡しまでの器材・機器類等の保管、保護をしなければならない。

8 既設営造物の損傷、その復旧

受注者が既設の建築物及び構造物あるいはその設備、機器及び装置並びに備品等を破損、損傷または汚染した場合は、速やかに現状に復旧させると共にその費用の一切を受注者が負担する。

9 提出書類

提出書類は原則として三重県公共工事共通仕様書に記載するものの他、本市監督員の指示する必要な書類を提出するものとする。

なお、そのサイズは、指定なきものを除き原則全てA4版とする。

(1) 着手時に提出するもの（契約日から7日以内）

ア 工事着手届	1部
イ 現場代理人及び主任（監理）技術者選任届	1部
ウ 工程表	1部
エ 工事カルテ登録内容確認書（500万円以上）	1部
オ 環境管理に係る配慮事項確認書（750万円以上）	1部
カ 「建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律」に基づく 計画書、実施書類（必要な場合）	1部
キ 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書（必要な場合）	1部
ク 建設業退職金共済掛金収納書	1部

(2) 工期内に適時提出するもの

ア 打合せ議事録（工事打合簿）	※下記事項に付随して2部提出又必要部数
イ 施工計画書（30日以内）	2部
ウ 施工体制台帳の写し（必要な場合）	2部
エ 部分下請負通知書（必要な場合）	2部
オ 承諾図書	2部

カ	段階確認書（随時）	2部
キ	機器（材料）確認調書	2部
ク	使用材料調書	2部
ケ	工事履行状況報告書（翌月4日以内）（必要な場合）	2部
コ	諸官庁届出書（必要な場合）	必要部数
サ	工事検査要求書（必要な場合）	2部
シ	社内検査要領書（検査前）	2部
ス	社内検査成績表（検査後）	2部
セ	施工要領書（図面含む）	2部
ソ	試運転要領書（試運転前）	2部
タ	試運転成績表（試運転後）	2部
チ	安全教育、研修・訓練報告書等（提出を求めた場合）	2部
ツ	その他必要な書類	必要部数

(3) 完成時に提出するもの

ア	完成報告書	2部
イ	工事完成写真（主要な部分を抜粋したもの）	2部
ウ	完成図書 製本（金文字・黒表紙）	2部
エ	工事写真帳（全体）	1部
オ	施工監理記録	1部
カ	電子データ（完成図書データ・写真のCDを完成図書に挟み込み）	1部
キ	その他必要な書類	必要部数

10 試験及び検査

- (1) 受注者は、機器及び材料の試験を行い、その成績書を本市監督員に提出し、承諾を受けるものとする。
- (2) 主要機器については、製作工場において本市監督員等の立ち会いのもとに諸試験を行うことがある。この場合、立会日の10日以前に必要な書類を添付のうえ、その試験、検査等について書面で申し出ること。
- (3) 機器、材料の検査及び試験のうち、公的またはこれに準ずる機関の発行した証明書等により、その成績が確認できるものについては、本市監督員の承諾のもとに省略することができる。なお、各試験、検査等は、受注者において必要な計器機器等を負担、準備し、実施しなければならない。また試験及び検査等に市監督員が立ち会わない場合は、その試験結果について写真、資料等を添付し本市監督員に報告すること。
- (4) 試験及び検査の結果、本市監督員等の承諾が得られず、工事等に使用することが不適当なものと判断された場合には、受注者は、いかなるがあっても使用してはならない。

11 機器製作及び現場施工の記録写真

(1) 写真の分類

ア 施工前、施工中及び完成（同一アングルにて撮影のこと）の3種類を撮影し、A4縦用紙に、上（施工前）・中（施工中）・下（完成）の順に配する。

イ 機器製作状況写真（機器製作手順による工事製作状況写真、既製標準品は除く）

ウ 現場施工写真（現場における施工状況写真）

エ 安全管理写真

オ 材料検収写真

カ 品質管理写真

キ 出来形管理写真

(2) 写真の色彩、大きさ

カラー・サービスサイズ

(3) 写真の撮影基準

ア 写真の撮影にあたっては、工事名、工種内容、測点等の必要な項目を記載した小黒板を被写体と共に写し込むこと。また、デジタルカメラ使用の場合は、国土交通省「デジタル写真管理情報基準」に基づいて行うものとする。

イ 不可視部分の写真整理

不可視になる出来形部分については、出来形寸法等が確認できるよう特に注意して撮影しなければならない。

ウ 写真には、下記の項目を記載した小黒板（電子黒板）を被写体と共に写しこむこと。

- ① 工事名
- ② 発注者名（津市上下水道事業管理者）
- ③ 施工部名
- ④ 施工内容（工種、機材名、寸法、使用機械の能力等）
- ⑤ 受注者名

12 施工管理

- (1) 受注者は、現場における工事開始と共に責任ある技術者を現地に常駐させ、工事等の期間中の危険防止対策及び安全教育を十分に行之、労働災害の防止に努めなければならない。
- (2) 受注者は、常に資材その他の整理整頓、清掃に努め、また工事等の完了に際しては、施工場所の後片付け、清掃等を実施すること。
- (3) 機器、資材等の搬入は、できるだけ通学通勤時間帯を避けるものとして、万一、この時間と重なる場合には、関係車両は付近の住民等、一般車両を優先しなければならない。
- (4) 受注者は、付近の住民あるいは工事等の作業員に対して事故等、災害が発生した時は、速やかに本市監督員に報告しなければならない。

13 作業主任者の選任

- (1) 受注者は、労働災害を防止するため、作業主任者を選任すべき作業において作業主任者を選任し、必要な指揮・点検・監視等を行うこと。
(例) 足場の組立て等作業主任者、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、ガス溶接作業主任者、有機溶剤作業主任者、あと施工アンカー、クレーン、玉掛作業等
- (2) 上記に係る免許証又は講習修了書等の写しを発注者に提出すること。

14 衛生管理

- (1) 施工箇所の衛生管理には十分に注意すること。また、池内及びその上部での油脂や薬剤等飲料水に不適なものは使用しないこと。周囲で使用する場合にあっても、発注者と協議のうえ決定すること。
- (2) 作業従事者は、必要により水道法第21条による健康診断（検便）を受け、その診断結果を発注者に提出し、承諾を得て従事すること。（有効期間は概ね6か月以内）

15 竣工

- (1) 施設等の受け渡し（引き渡し）
工事等の完了に伴う設備、機器、施設等の受け渡しは、本市のほか必要な関係官公庁署の試験、検査等に合格した後とする。
- (2) 技術指導
完成施設等の使用に先立ち各機器の操作技術について講習会等を受注者の責任において実施し、必要な資料を提出すること。
- (3) 保証
 - ア 保証期間は、完成検査合格後（引き渡しの日より）2年間とする。
 - イ 保証期間中に生じた施工及び材質あるいは構造上の欠陥による全ての破損及び故障等については、受注者の負担にて速やかに補修、改造または新品と交換を行わなければならない。
 - ウ 保証期間満了時には、受注者の担当技術者を派遣し、設置機器あるいは工事等の対象設備の点検及び整備を行わなければならない。
 - エ 保証書は、完成図書に綴じ込むものとする。

16 疑義

- (1) 本仕様書及び添付図面等の内容についての不明な事項は、必ず本市監督員に照会（照査）し、説明を受けること。
- (2) 施工中において、図面、仕様書、その他に疑義を生じた場合は、全て本市監督員の指示及び解釈による。

17 その他

- (1) 本工事等の設計図書、仕様書に記載する一切の機材等は、詳細にわたり明記されていない事項であっても工事等の性格上、当然必要なものについては、全て受注者の負担とする。
- (2) 受注者は、工事等の施工にあたり特許権、その他第三者の権利の対象となっている機器、部材を設置または使用する時は、その設置及び使用に関する一切の責任を負うものとする。
- (3) 別紙、特記仕様書（共通）参照

第 2 章 工事施工

1. 修繕概要

本修繕は、河芸上野配水池、安濃光明寺配水池、安濃村主水源地、芸濃北神山工業団地配水池、美里長谷山配水池の水位を監視する水位計を取替えるものである。

安濃村主水源地、美里長谷山配水池はフロート式水位計から投込み式水位計に変更する。

撤去する水位計の内、河芸上野配水池、安濃光明寺配水池及び芸濃北神山工業団地配水池については再使用する。また河芸上野配水池の既設ディストリビュータも再使用する。

2. 機器の仕様

以下の各機器等の設置を行う。設計にあたっては、十分調査のうえ仕様を満足するものとする。

河芸上野配水池

(1) 水位計(投込み式)		1 台
1) 測定対象	水道水	
2) 形 式	投込み式	
3) 測定範囲	0～17m	
4) 出力信号	DC4～20mA	
5) 電 源	DC24V	
6) 配線方式	2 線式	
7) 精度定格	±0.2% (FS) 以内	
8) 付 属 品	屋外形中継器(指示計付き)	1個
	日除けカバー	1個
	水位計用チェーン	18m
	その他必要なもの	1式
(2) ディストリビュータ		1 個
1) 出力信号	DC4～20mA	
2) 電 源	AC100V	

安濃光明寺配水池

(1) 水位計(投込み式)		1 台
1) 測定対象	水道水	
2) 形 式	投込み式	
3) 測定範囲	0～5m	
4) 出力信号	DC4～20mA	
5) 電 源	DC24V	

6) 配線方式	2線式	
7) 精度定格	±0.2% (FS) 以内	
8) 付 属 品	屋外形中継器(指示計付き)	1個
	水位計用チェーン	6m
	その他必要なもの	1式
(2) ディストリビュータ		1個
1) 出力信号	DC4~20mA	
2) 電 源	AC100V	
(3) アイソレータ		1個
1) 入力信号	DC4~20mA	
2) 出力信号	DC1~5V	
3) 電 源	AC100V	

安濃中央浄水場村主水源地

(1) 水位計(投込み式)		1台
1) 測定対象	水道水	
2) 形 式	投込み式	
3) 測定範囲	0~8m	
4) 出力信号	DC4~20mA	
5) 電 源	DC24V	
6) 配線方式	2線式	
7) 精度定格	±0.2% (FS) 以内	
8) 付 属 品	屋外形中継器(指示計付き)	1個
	水位計用チェーン	9m
	その他必要なもの	1式
	水位計ボックス開口部用キャップ	
(2) ディストリビュータ (2出力型)		1個
1) 出力信号	1~5V (第1・第2出力共)	
2) 電 源	AC100V	
(3) アレスタ	配水池側	1個
	盤側	1個
(4) 配水池側アレスタ用ケース (取付金具含む)		1個

芸濃北神山工業団地配水池

(1) 水位計(投込み式)		1台
1) 測定対象	水道水	
2) 形 式	投込み式	

3) 測定範囲	0～5m	
4) 出力信号	DC4～20mA	
5) 電 源	DC24V	
6) 配線方式	2線式	
7) 精度定格	±0.2% (FS) 以内	
8) 付 属 品	屋外形中継器(指示計付き)	1個
	水位計用チェーン	6m
	その他必要なもの	1式
(2) アレスタ	配水池側	1個
	盤側	1個
(3) 配水池側アレスタ用ケース (取付金具含む)		1個

美里長谷山配水池

(1) 水位計(投込み式)		1台
1) 測定対象	水道水	
2) 形 式	投込み式	
3) 測定範囲	0～3m	
4) 出力信号	DC4～20mA	
5) 電 源	DC24V	
6) 配線方式	2線式	
7) 精度定格	±0.2% (FS) 以内	
8) 付 属 品	屋外形中継器(指示計付き)	1個
	水位計用チェーン	4m
	その他必要なもの	1式
	水位計ボックス開口部用キャップ	
(2) ディストリビュータ (2出力型)		1個
1) 出力信号	1～5V (第1・第2出力共)	
2) 電 源	AC100V	
(3) アレスタ	配水池側	1個
	盤側	1個
(4) 配水池側アレスタ用ケース (取付金具含む)		1個

※ (2) 及び (3) 盤側は美里家所送水ポンプ場の計装盤へ取り付けること

3. その他

- (1) 本工事等の設計図書、仕様書に記載する機材等は同等品であり、詳細にわたり明記されていない事項や、寸法等が多少合致しない場合等で変更をする場合にあっては工事の目的等の性格上、当然必要なものとして、全て受注者の負担とする。

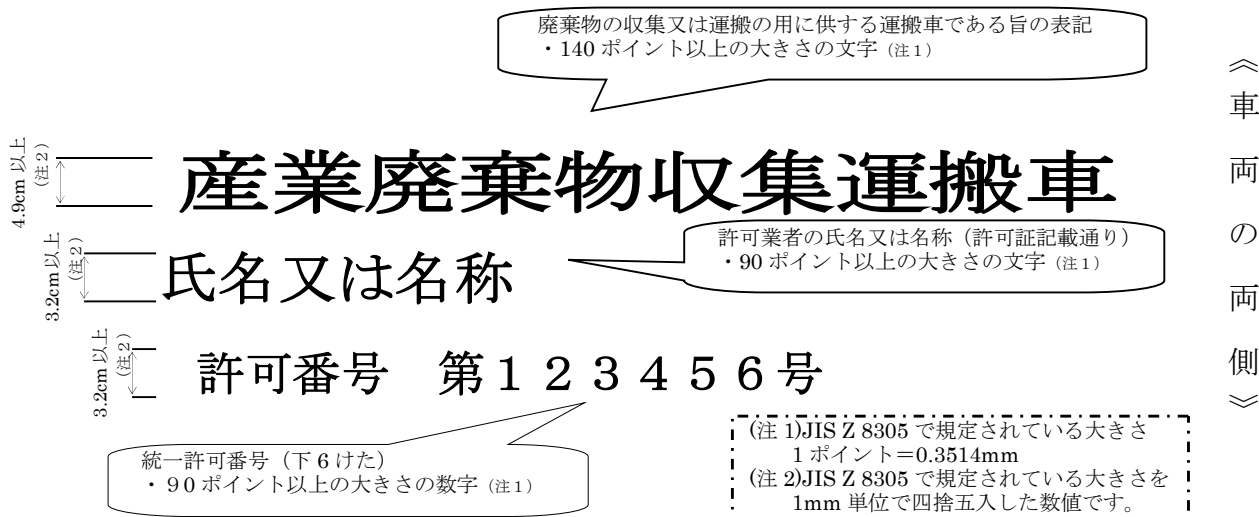
- (2) 本工事等の図面は、参考図であり、施工現場と本図に相違がある場合にあっては相違箇所を再調査後、市監督員と協議のうえ詳細を決定すること。
- (3) 受注者は、工事等の施工にあたり特許権、その他第三者の権利の対象となっている機器、部材を設置または使用する時は、その設置及び使用に関する一切の責任を負うものとする。
- (4) 設備機器等の維持管理上、必要な予備品、消耗品及び工具類については、その一覧表を本市監督員に提出し、承諾を受けた後、納入するものとする。
- (5) 上記事項においては、工事等打合簿により発注者に提出（承諾）を得ること。

第3章 産業廃棄物収集運搬車への表示・書面備え付け

[産業廃棄物収集運搬車への表示・書面備え付け]

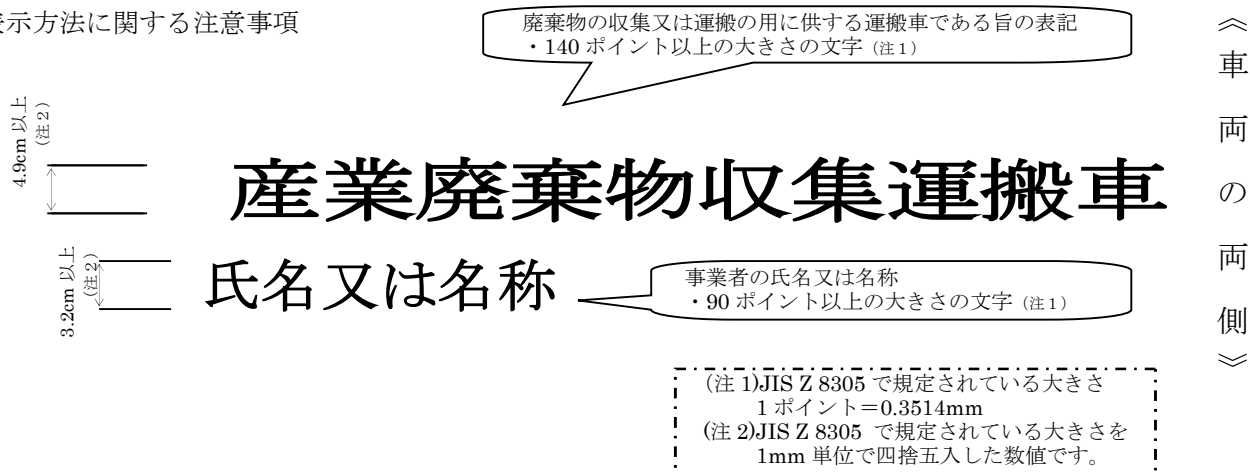
産業廃棄物の収集運搬に係る表示及び書面備え付けを行うものとする。

産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）収集運搬業者の表示例



排出事業者が自ら収集運搬する場合の表示例

表示方法に関する注意事項



表示方法に関する注意事項

- ・車両の両側面（車体の外側）の見やすい位置にわかりやすいように表示すること。
- ・表示は車体に直接塗装するか、プレートを車体に釘で固定することが望ましい。やむを得ずステッカー、はめ込みプレート、マグネットにより着脱が可能な方法で表示を行う場合、ステッカー等の素材には風雨に耐えられるものを使用すること。また、走行中に破損したり、車体から外れたり、他者に容易に取り外されないようにすること。
- ・文字・数字には、車体・ステッカー等の色を考慮し、識別しやすい色を用いること。また、風雨でかすれたり、容易に書き換えられないようにすること。汚れ等が付着した場合は、ただちに取除くこと。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
仕様関係	<input checked="" type="checkbox"/> 共通の仕様 <input type="checkbox"/> 公園工事の仕様	<p><input checked="" type="checkbox"/> 津市工事請負契約款、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）は、三重県公共工事共通仕様書に優先する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書（令和6年7月版）を適用</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 本市が制定する要綱及び規則等に準拠するとともに監督員の指示により執行すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストを活用し、津市工事請負契約款、設計図書及び三重県公共工事共通仕様書等に基づき、施工・手続き等が適切に実施されていることを常に監督員と共有し、確認すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設計変更を行う際には、津市設計変更ガイドライン（平成31年3月）（一部改正：令和6年9月）を参考とすると。</p> <p><input type="checkbox"/> 「土木構造物設計マニュアル（案）編」を適用</p> <p><input type="checkbox"/> 津市工事請負契約款、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）及び三重県公共工事共通仕様書（令和6年7月）に定められた事項以外の工事仕様は、国土交通省都市局 公園緑地工事共通仕様書（令和6年5月）に準ずること。</p> <p><input type="checkbox"/> 津市工事請負契約款、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）及び三重県公共工事共通仕様書（令和6年7月）に定められた事項以外の工事仕様は、国土交通省都市局 公園緑地工事施工管理基準（令和6年5月）に準ずること。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p>
工程関係	<input type="checkbox"/> 別途工事との工程調整が必要あり （別途工事名： ） <input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	<p><input type="checkbox"/> 調整項目（ <input type="checkbox"/> 資材等の流用 <input type="checkbox"/> 仮設及び工事用道路等の調整 <input type="checkbox"/> 建設機械等の調整 <input type="checkbox"/> 別途協議 ）</p> <p><input type="checkbox"/> 制限する工種名（ ） 施工時期及び施工時間（ ） 施工方法（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 工種（ ） について、施工日の即日開放を原則とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 工種（ ） について、事前に（ 警察署 ）と立会を行い、確認後、施工すること。</p> <p><input type="checkbox"/> 工期は、繰越手続きが完了後、（ ）年（ ）月（ ）日）までに変更します。</p> <p><input type="checkbox"/> 協議が必要な機関名（ ） 協議完了見込み時期（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 占用物件名（ <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 施工に支障となり、ゴミ置場等の移設が必要な場合は、施工前に関係機関、所有者、関係自治会等と調整を図ること。また、移設場所及び移設時期を所有者、関係自治会等へ事前に回覧等を配布するなど周知の徹底を図ること。なお、調整結果を監督員に報告すること。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/> 地下埋設物等の損害 <input checked="" type="checkbox"/> 官公庁への手続き等 <input checked="" type="checkbox"/> 通学路確認	<p><input checked="" type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等上空施設の調査結果を監督員に報告すること。また、地下埋設物件等に損害を与えた場合は、直ちに関係機関に通報及び監督員に連絡し、応急措置を取り補修するとともに、周辺住民に対して適切な処置を講ずること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 道路の使用許可申請及び消防長への道路工事の届出等を行うこと。また、諸手続きにおいて、許可、承諾を得たときは、その書面の写しを監督員に提出すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事箇所を通学区とする学校に確認し、通学路であった場合は、対象の学校と協議し、工程の調整を図り、通学者の安全を確保すること。また、学校との協議結果を監督員に報告すること。</p> <p><input type="checkbox"/> 部分使用箇所（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 部分使用時期（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 部分使用目的（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 部分引渡し指定部分（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 部分引渡し時期（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p>

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
用地関係	<input type="checkbox"/> 用地補償物の未処理箇所あり	<input type="checkbox"/> 未処理箇所（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> No. 月頃 <input type="checkbox"/> 別添協議） <input type="checkbox"/> 完了見込み時期（ <input type="checkbox"/> 令和 年 月頃 <input type="checkbox"/> 別添協議）
	<input type="checkbox"/> 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> 仮設ヤード（ <input type="checkbox"/> 官有地 <input type="checkbox"/> 民有地 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 別添協議） <input type="checkbox"/> 仮設ヤード使用期間（ <input type="checkbox"/> ） <input type="checkbox"/> 仮設ヤードからの運搬距離（L = km） <input type="checkbox"/> 使用条件・復旧方法（ <input type="checkbox"/> ） <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> ）
	<input type="checkbox"/> 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> 制限項目（ <input type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 水質 <input type="checkbox"/> 粉じん <input type="checkbox"/> 排出ガス <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 別添協議） <input type="checkbox"/> 施工方法等（ <input type="checkbox"/> 指定工法名（ <input type="checkbox"/> ） <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> ） <input type="checkbox"/> 施工時期（ <input type="checkbox"/> ）
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> 調査項目（ <input type="checkbox"/> 騒音測定 <input type="checkbox"/> 振動測定 <input type="checkbox"/> 水質調査 <input type="checkbox"/> 近接家屋の事前調査 <input type="checkbox"/> 近接家屋の事後調査 <input type="checkbox"/> 地盤沈下測定 <input type="checkbox"/> 地下水水位等の測定 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 別添協議） <input type="checkbox"/> 調査方法（ <input type="checkbox"/> 別添資料 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 別添協議） <input type="checkbox"/> 家屋調査は、主任技術者（監理技術者）の管理のもと、三重県業務委託共通仕様書に基づき調査を実施すること。また、調査に従事する者（補助者を除く）は、調査対象物件に応じた建築士法第2条に規定する建築士の資格を有する者を充てること。なお、身分証明書交付願を速やかに監督員に提出し、身分証明書交付後に家屋調査を実施すること。
安全対策関係	<input type="checkbox"/> 地下水位低下	<input type="checkbox"/> ウェルポイントは、近隣家屋の事前調査完了後に着手すること。また、工事現場周辺の井戸調査を行い、井戸が残存する場合は、井戸の水位の変化に細心の注意を払うこと。なお、近隣家屋の事前箇所及び井戸調査範囲は、監督員と協議すること。
	<input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> ）	<input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> ）
	<input type="checkbox"/> 近接施設等に対する制限	<input type="checkbox"/> 既存施設あり ・近接公共施設（ <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> ） ・近接施設（ <input type="checkbox"/> 擁壁（ <input type="checkbox"/> ） <input type="checkbox"/> ブロック塀 <input type="checkbox"/> 家屋 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> ） ・現地の状況を適切に把握して施工を行うこと。 <input type="checkbox"/> 工法制限あり ・制限を受ける工種（ <input type="checkbox"/> ） ・制限内容（ <input type="checkbox"/> ）
	<input checked="" type="checkbox"/> 現場での安全確保（自主施工の原則）	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたいうえで、工事を実施すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に連絡するとともに、事故の概要を所定の書面により速やかに報告すること。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事故速報の提出	<input checked="" type="checkbox"/> 凶面に表記した掘削及び床掘ラインは、数量算出に用いたものであり、掘削の深さ、掘削を行っていている期間、土質条件、地下水の状況及び周辺地域の環境条件等を総合的に勘案し、安全かつ確実に施工すること。
	<input type="checkbox"/> 掘削（床掘り）	<input checked="" type="checkbox"/> 工事中は、路面に段差や小構造物等突起物が無いよう仮舗装等で十分なすり付けを行い、毎日の作業終了後工事現場内を十分に調べ危険な箇所は即日補修を行うものとする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 作業後の現場確認	<input type="checkbox"/> 安全防護施設等の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 別添協議） <input type="checkbox"/> 保安要員の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 別添協議）
	<input type="checkbox"/> 土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり	

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
安全対策関係	交通安全施設等の指定あり	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 指定路線 <input type="checkbox"/> 指定路線以外 <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置人員数 <input type="checkbox"/> 概算人数による算出 <input checked="" type="checkbox"/> ① 交通誘導警備員の人数は、概算数量としているため、設計変更の対象とする。 概算延べ人数：交通誘導警備員 A： 人 B： 人 （注：交通誘導警備員Aが配置できない場合も変更の対象とする。） ② 受注者は、工事着手前に配置計画等（配置人員、期間等）を作成し、それを基に、監督員と必要とする交通誘導警備員の延べ配置人員を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、随時、協議を行い、計画を見直すこと。なお、延べ配置人員の算出は、取が定める作業日当たり標準作業量等を用い作成するものとし、現場条件等により取の標準作業量等と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績人数の確認方法についても合わせて協議を行うこと。 ③ 交通誘導警備員の配置完了後、協議により定めた実績人数が確認できる資料を提出すること。 <input type="checkbox"/> 積上げによる算出 配置人員数（人）（うち交通誘導警備員A（人）） （注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、交通誘導警備員Aが配置できない場合は変更の対象とする。） <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置時間（ <input type="checkbox"/> ） <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置期間（ <input type="checkbox"/> ） <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員配置の対象工種（ <input type="checkbox"/> ） <input checked="" type="checkbox"/> ④ 安全教育及び安全訓練等は、工事着手後、作業員全員（交通誘導警備員含む）の参加により月当たり、半日以上時間を割当て、以下の各号から実施する内容を選択し、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施すること。また、作業員全員の参加が困難な場合は、分割して実施する事も出来る。なお、安全教育及び安全訓練等の実施状況を記録した資料及び写真を整備及び保管し、監督員及び検査員に提示すること。 (1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育 (2) 当該工事内容等の周知徹底 (3) 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底 (4) 当該工事における災害対策訓練 (5) 当該工事現場で予想される事故対策 (6) その他、安全・訓練等として必要な事項 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 安全教育及び安全訓練等は、以下に示す項目の具体的な計画を作成し施工計画書へ記載すること。 (1) 工事期間中の月別安全研修・訓練等実施全体計画 (2) 全体計画には、下記項目の活動内容について具体的に記述する。 1) 月当たり半日以上時間を割り当てた安全研修・訓練等の実施内容・工程に合わせた適時の安全項目 2) 資機材搬入者等一時入場者への工事現場内誘導方法 3) 現場内の業務内容及び工程の作業員等への周知方法 4) KV及び新規入場者教育の方法 5) 場内整理整頓の実施 6) その他安全に関する取組み
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期安全研修・訓練等 <input checked="" type="checkbox"/> 安全監視等	

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 災害防止協議会（安全衛生協議会）の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 新規入場者教育	<p><input checked="" type="checkbox"/> 下請け契約を締結する場合には、下請負人の工事施工・安全管理の責任者等を含め、災害防止協議会を設置し、作業間の連絡調整を図り、災害防止に努めること。また、協議会の開催は毎月1回以上とする。なお、実施状況を記録した資料（実施状況写真があることが望ましい）を保管し、監督員及び検査員に提示すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 新規入場者教育等（交通誘導準備員を含む）は、本工事の現場特性を反映した内容で実施すること。また、実施状況がわかる記録した資料を整備、保管し、監督員及び検査員に提示すること。</p> <p><input type="checkbox"/> 受入地の条件 <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> 運搬距離（L= km） <input type="checkbox"/> 受入料金なし <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 建設発生土受入地の指定あり</p> <p><input type="checkbox"/> 建設発生土受入地未定</p> <p><input type="checkbox"/> 産業廃棄物の処理条件あり</p> <p><input type="checkbox"/> 産業廃棄物の種類（ <input type="checkbox"/> コンクリート塊 <input type="checkbox"/> アスファルト塊 <input type="checkbox"/> 木材 <input type="checkbox"/> その他（ ））</p> <p><input type="checkbox"/> 産業廃棄物の処分地（ <input type="checkbox"/> 再生処分場（ ） <input type="checkbox"/> 最終処分場（ ） <input type="checkbox"/> 別添図書 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ））</p> <p>【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目（ ）に記入のこと。】</p> <p><input type="checkbox"/> 処分場の受入条件（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装切断時の排水処理</p> <p>アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装切断時の回収水等の運搬・処理については、契約後、監督員と協議すること。</p> <p><input type="checkbox"/> 受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄骨から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。</p> <p>また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。</p> <p><input type="checkbox"/> 再生資源利用計画</p> <p><input type="checkbox"/> 再生資源利用促進計画</p> <p><input type="checkbox"/> 再生資源利用促進計画</p> <p><input type="checkbox"/> 産業廃棄物税</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物処理</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p>
建設発生土・産業廃棄物関係		
工事用道路関係	<input type="checkbox"/> 一般道路（搬入路）の使用制限あり <input type="checkbox"/> 仮設道路の設置条件あり <input type="checkbox"/> その他（ ）	<p><input type="checkbox"/> 経路及び使用期間の制限内容（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ））</p> <p><input type="checkbox"/> 使用中及び使用後の措置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ））</p> <p><input type="checkbox"/> 用地及び構造（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ））</p> <p><input type="checkbox"/> 安全施設（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ））</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p>

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
<input checked="" type="checkbox"/> 施工条件		<p><input checked="" type="checkbox"/> 津市工事請負契約約款、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取合のいのはつり・補修・復旧は、受注者の負担において処理すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事期間中（養生期間中を含む）の工事箇所を隣接する乗入れについて、所有者（使用者）と施工前に協議し、施工時間の調整を行い、必要に応じて鉄板等を用いるなど乗入れを確保すること。また、受注者は、完成後の乗入れの形態を所有者に事前に説明し、了承を得ること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 排水構造物の施工中は、常に通水可能な状態を確保すること。また、降雨時等は状況把握に努め、必要に応じて臨機の措置を講ずること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事箇所に官民若しくは住民の境界を示すもの（杭、鉢、プレート等）が発見された場合は、オフセット等境界を示すものの位置が明確となる資料及び状況写真を添付し、施工前に監督員に報告すること。</p> <p>また、用地付近又は官民境界付近に接して工事を行う場合には、地権者の了承を得て着手すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ダンプトラック等による過積載等の防止に関する特記仕様書（三重県HP「三重県の公共事業情報」参照）に準拠すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現場施工及び、現場外走行時の防塵対策については、周囲に粉塵等の影響が無いよう対策を講じ、通行及び人家に対し十分配慮すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 既存排水施設等に影響を及ぼす恐れのある濁水（土粒子を多量に含むもの）は、沈砂または濾過施設を通すなど濁りの除去等の行った後、放流すること。また、万が一環境に影響を及ぼす事態が発生した場合は、受注者の責において解決に当たること。</p> <p><input type="checkbox"/> 支援技術者</p> <p>(1) 本工事の現場における現場技術業務を（公財）三重県建設技術センターに委託するため、支援技術者が監督員に代わって施工体制点検、現場立会、観察又は検測を行う場合は、業務に協力すること。また、書類（施工体制台帳、施工計画書、報告書、データ、図面等）の審査に関し説明を求められた場合は、説明に応じること。ただし、支援技術者は、工事請負契約書第9条に規定する監督員ではなく、指示、承諾、協議、検査の適否の判定等を行う権限は有しない。</p> <p>(2) 監督員から受注者に対する指示又は通知等を支援技術者を通じて行う場合は、監督員から直接、指示又は通知があったものとみなす。</p> <p>(3) 監督員の指示により受注者が監督員に対して行う報告又は通知は、支援技術者を通じて行うことができる。</p> <p>(4) 本工事を担当する支援技術者については、監督員からその氏名を通知する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 電子メールを活用した情報共有</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> デジタル工事写真の電子小黒板の使用</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（土工）特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（土工1,000m3未満）特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（小規模土工）特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（舗装工）特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（法面工）特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（地盤改良工）特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（河川浚渫）特記仕様書【施工者希望型】令和4年1月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（舗装工（修繕工））特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（擁壁工）特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（基礎工）特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（構造物工（橋脚・橋台））特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT活用工事（構造物工（橋梁上部））特記仕様書【施工者希望型】令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> 特記仕様書（土木工事編）（受注者希望型）を適用</p> <p>（津市HP「調達契約課からのお知らせ（工事・コンサル）」、週休2日モデル工事の試行について」を参照）</p> <p><input type="checkbox"/> 特記仕様書（土木工事編）（発注者指定型）を適用</p> <p>（津市HP「調達契約課からのお知らせ（工事・コンサル）」、週休2日モデル工事の試行について」を参照）</p>

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
<input checked="" type="checkbox"/> 施工条件 <input checked="" type="checkbox"/> 熱中症対策	<input checked="" type="checkbox"/> 熱中症対策 <input type="checkbox"/> 公園内工事 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 工事用機材の保管及び仮置きが必要あり <input type="checkbox"/> 現場養生品あり <input type="checkbox"/> 支給品あり <input type="checkbox"/> 盛土材等工事間流用あり <input checked="" type="checkbox"/> 現場パトロール <input type="checkbox"/> その他（ ）	「熱中症対策に資する現場管理費の補正に関する特記仕様書（三重県）に準拠すること。また、「気温の計測方法」「計測結果の報告方法」「具体的な熱中症対策の方法」について施工計画書に記載するとともに、熱中症対策実施後においては、実施状況について写真を添付して報告すること。 □公園利用者の安全確保につとめ、工事箇所に関係者以外が立ち入ることのないよう、注意して施工するものとする。 □工事用道路として使用する敷地は、施工期間中及び施工終了時に原形に復旧すること。また、地権者より前約条件、時間的制約等、要望された場合は、速やかに監督員に報告すること。 □本工事は、建設工事請負契約書の条項第29条第4項の「特記仕様書で定める災害応急対策又は災害復旧に関する工事」の対象工事である。 □保管場所（ ） 期間（ ） その他（ ） □品名（ ） 数量（ ） 保管場所（ ） その他（ ） □品名（ ） 数量（ ） 引渡場所（ ） その他（ ） □時期（令和 年 月 日） その他（ ） □運搬方法（ <input type="checkbox"/> 受注者で運搬 <input type="checkbox"/> 受注者以外で運搬 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ） □引渡場所（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ） □数量（ ） 運搬距離（し＝ km） <input checked="" type="checkbox"/> 公共工事の品質確保の促進を図る目的として、津市政策財務部検査課において、施工状況の確認等現場パトロールを実施することがある。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
工事支障関係	<input type="checkbox"/> 工事支障物件あり <input type="checkbox"/> その他（ ）	□支障物件名（ <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 有線 <input type="checkbox"/> その他（ ） □移設時期（ <input type="checkbox"/> 令和 年 月 頃 <input type="checkbox"/> 別途協議） □防護（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
監督の区分	<input type="checkbox"/> 一般監督 （ただし、低入札価格調査制度の調査対象工事となつた場合は、全ての工種を重点監督とする。） <input type="checkbox"/> 重点監督	□重点監督の場合【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 □全ての工種に適用する。 □対象工種（ ） ※これ以外は、一般監督とする。
仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設備の設置条件あり <input type="checkbox"/> 水替工（縮切排水工）	□使用期間及び借地条件（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） □転用あり（ ） □兼用あり（ ） □その他（ ） □施工条件の指定なし □施工条件の指定あり ① 水替工（縮切排水工）の水替日数は、概算数量としていたため、設計変更の対象とする。 概算延べ水替日数： ② 受注者は、工事着手前に計画工程表等（対象工種、期間等）を作成し、それを基に、監督員と必要とする水替日数を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、随時、協議を行い、計画を見直すこと。なお、水替日数の算出は、果が定める作業日当たり標準作業量等を用い作成するものとし、現場条件等により果の標準作業量等と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績日数の確認方法についても合わせて協議を行うこと。 ③ 水替工（縮切排水工）完了後、協議により定めた実績日数が確認できる資料を提出すること。 <input type="checkbox"/> その他（ ）

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
仮設備関係		<input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定
		<input type="checkbox"/> その他（ ）
再生材使用関係		<input type="checkbox"/> 再生材使用の指定あり
		<input type="checkbox"/> 六価クロム溶出試験あり（環境告示第16号溶出試験） <input checked="" type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について <input type="checkbox"/> その他（ ）
コリンズ作成・登録		<input checked="" type="checkbox"/> コリンズ（CORINS）の作成・登録
		<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物情報交換システム <input type="checkbox"/> 建設発生土情報交換システム <input checked="" type="checkbox"/> 工事完成報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 完成写真 <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書（作業主任者） <input checked="" type="checkbox"/> 施工体制台帳 <input checked="" type="checkbox"/> 部分下請通知書 <input checked="" type="checkbox"/> 工事使用材料 <input type="checkbox"/> その他（ ）
電子納品		<input checked="" type="checkbox"/> 工事完成図書（工事写真含む）
		<input type="checkbox"/> 電子納品対象外

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。発注者が希望しない場合は監督員の承諾を得、電子納品としないことができる。電子媒体の提出部数は、() 2部 () 1部 とする。三重県CALS電子納品運用マニュアル（令和6年7月改訂）を適用

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法等の指定あり <input type="checkbox"/> 提出書類あり <input type="checkbox"/> 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 設計条件（ ） 工法区分（ ） 材料種類（ ） 施工範囲（ ） <input type="checkbox"/> 削孔数量（ ） 注入量（ ） その他（ ） <input type="checkbox"/> 工法関係（ ） 材料関係（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
社会保険等未加入対策	<input checked="" type="checkbox"/> 社会保険等未加入対策（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）	適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてしてはならない。受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。
法定福利費の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 法定福利費を明記した標準見積書の活用	法定福利費は事業主が負担しなければならぬ社会保険料であり、元請負人及び下請負人は見積時に法定福利費を必要経費として適正に確保する必要がある。元請負人は標準見積書の活用等による法定福利費相当額を内訳明示した見積書の提出を下請負人に働きかけること。また、二次下請以降についても同様に標準見積書の活用を努めること。（津市HP「仕事・産業-入札・契約-工事・建設コンサルタント関係-調達契約課からのお知らせ（工事・コンサル）」を参照）
配慮依頼事項	<input checked="" type="checkbox"/> 下請契約又は再委託において市内本店事業者の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 資材、原材料の市内本店事業者からの調達及び地元製品の使用 <input checked="" type="checkbox"/> 建設機械、機器等の借入れ <input checked="" type="checkbox"/> 使用人等において市民の活用	下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者含む。）が認められた契約にあっては、下請契約又は再委託等に おいて市内本店事業者を活用することに配慮すること。 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することに配慮すること。 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮すること。 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用するように配慮すること。
特例監理技術者の設置	<input type="checkbox"/> 特例監理技術者の設置	本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定（監理技術者（特例監理技術者）の配置）を適用する。なお、配置を行う場合は、追加特記仕様書【特定管理技術者等の配置】に示す要件を全て満たさなければならない。（三重県HP「三重県の公共事業情報」参照）
時間外労働の上限規制の適用	<input type="checkbox"/> 時間外労働の上限規制の適用	本工事は、労働基準法第139条第1項「災害時における復旧及び復興の事業」に該当する工事である。
津市公契約条例	<input checked="" type="checkbox"/> 津市公契約条例に関する特記	締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図るため必要な事項を定める。 1 受注者の責務 (1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。 (2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。 (3) 受注者等は、労働者と対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。 (4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するとき、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。 (5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならぬ。 (6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。 2 公契約の解除等 市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができ、 (1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。 (2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。 (3) 条例第8条第2項の規定による命令による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。 (4) (1)から(3)に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。 (5) 特定公契約にあっては、別紙誓約事項に違反したとき。

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
<input checked="" type="checkbox"/> 津市公契約条例	<input checked="" type="checkbox"/> 労働環境の確保に係る誓約事項	<p>津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。 2 関係法令に違反し関係機関からは正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。 3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。 4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。 5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。 6 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。 7 市長等が行う施策に協力すること。
<input checked="" type="checkbox"/> 暴力団等の不当介入の排除等	<input checked="" type="checkbox"/> 暴力団等の不当介入の排除等に関する特記	<p>締結する契約等から暴力団、暴力団関係者、暴力団関係者法人等（以下「暴力団等」という。）の不当加入を排除し、契約等の適正な履行を確保するため必要な事項を定める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 受注者の義務 <ol style="list-style-type: none"> (1) 契約の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。 (2) 暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。 (3) 暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。 (4) 本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに発注者に文書にて報告するとともに所管の警察署に通報し捜査上必要な協力を行うこと。 (5) 捜査上必要な協力を行ったときは、速やかに発注者に文書にてその内容を報告すること。 (6) 受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等が必要となったときは、発注者に契約金の延長を求めることができ 2 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置 <ol style="list-style-type: none"> (1) 入札参加資格者又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準に基づく指名停止措置を講ずるものとする。 (2) 上記1受注者の義務に違反した受注者等に対しても、指名停止措置を講ずるものとする。 3 契約等の解除 <ol style="list-style-type: none"> (1) 暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができ
<input checked="" type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度に係る事務手続き	<input checked="" type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度に係る事務手続きについて	<p>建設業退職金共済制度に係る事務手続きについては下記のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 建設業退職金共済制度への加入 受注者は、三重県公共工事共通仕様書に定めるところにより、建設業退職金共済制度に該当する場合は同制度に加入すること。 2 契約締結時の提出書類 工事の受注者は、必要な枚数の共済証紙を購入し、原則として契約締結後1ヶ月以内に、取扱機関から交付される掛金収納書を「掛金収納書提出用台紙」に添付して、調達契約課の確認を受けた後、工事担当課へ提出すること。ただし、電子申請方式により退職金ポイントを購入する場合は、契約締結後原則として40日以内に、電子申請専用サイトで発行される掛金収納書（電子申請方式）について、調達契約課の確認を受けた後、工事担当課へ提出すること。自社で退職金制度がある等の理由により、証紙を購入しない場合は「建設業退職金共済証紙購入適用除外届」について、調達契約課の確認を受けた後、工事担当課へ提出すること。 3 共済証紙購入額 掛金収納書提出用台紙の「当該工事における共済証紙購入の考え方」1～4によるものとし、当該労働者の就労予定延べ人数や、当該工事における労働者の制度加入率の把握に努め、「考え方」2又は3によることが望ましいが、これにより難しい場合は「考え方」1とし、契約金額（税込）の1000分の1、7以上を目途とすること。 4 共済証紙等の管理 購入した共済証紙については、「工事別共済証紙受払簿」を作成し購入枚数や交付枚数の管理に努めること。また、適切に対象労働者の就労状況等を把握し、共済証紙の交付等を行うこと。

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
建設業退職金共済制度に係る事務手続き		<p>5 工事完成後の提示書類 工事完成後、速やかに掛金赤字日数と証拠購入日数に概ね幅幅がないことを確認し、「掛金赤字実績総括表」を作成し、監督員に提示すること。また、事務手続きの履行状況を確認するため、必要に応じて「工事別共済証紙受払簿」又はその他関連書類の提示を求める場合がある。</p> <p>6 建設キャリアアップシステムの活用 建設キャリアアップシステム（以下 CCUS という。）に事業者登録を行っている受注者は、カードリーダーの設置等の就業履歴が蓄積可能な環境整備に努めること。また、CCUS の活用により対象労働者の就業状況等を適切に把握し、就業履歴数と対象労働者の就業状況報告との間で齟齬が生じないように留意すること。</p>
津市工事請負の地元調整	津市工事請負の特記仕様書	<p>本工事の地元調整については下記のとおり行うものとする。</p> <p>1 趣旨 津市工事請負に係る地元調整については、三重県公共工事共通仕様書（以下「共仕」という。）の「受注者は、工事の施工にあたり、地域住民との間に紛争が生じないように努めなければならない」と及び特記仕様書の「受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること」と記載されている。しかしながら、地元代表者に着工同意権があるように駆った解釈がされ、工事実施に支障をきたす事例が発生した。このことから、本特記仕様書において、工事説明の進め方や不当要求行為等への対応について、必要な事項を定めるものである。</p> <p>2 発注者及び受注者の責務 (1) 工事発注に係る工事の必要性、設計図書における工事的目的物の仕様及び施工条件などに係る地元調整に関する場合は、発注者の責務とする。 (2) 上記(1)以外の工事的目的物の完成するための施工に関する必要な地元調整は、受注者の責務とする。</p> <p>3 定義 (1) 「地元代表者等」とは、連合自治会長、自治会長等地域をとりまとめる者をいう。また、水利組合、漁業協同組合等と利害関係者の代表者を含むものとする。 (2) 「不当要求行為等」とは、 ア 正当な理由なく面会を強要する行為又は拒否する行為 イ 暴力行為、脅迫行為 ウ 正当な権利行使を装い、又は社会常識を逸脱した手段により金銭又は権利又は権利を不当に要求する行為 エ 粗野又は乱暴な言動により他人に不安又は嫌悪の情を抱かせる行為 オ 下請負人等に特定の者を採用するよう要求する行為 カ アからオまでに掲げるもののほか、工事に支障を生じさせる等一切の行為 (3) 「下請負人等」とは、工事に係る下請負人、資材業者、運搬業者、測量業者及び設備・物品納入業者等をいう。 4 工事説明の進め方 (1) 発注者は、発注前に地元代表者等と工事の目的、内容・効果、工事実施の条件等について協議を整え発注し、受注者決定後、工事名、工事場所、工期及び受注者について地元代表者等に依頼して、施工近隣住民に周知を行う。 (2) 受注者は、受注後速やかに施工計画書を作成することとし、発注者による周知を行った後、工事開始時期、工事実施期間、交通規制方法など工事施工に関する内容を、地元代表者等に説明すること。その上で工事施工に関すること以外の工事の目的、内容・効果等受注者のみで対応できない説明を求められた場合には、発注者が同行のもと説明を行うものとする。 (3) 受注者は、地元代表者等への説明後、共仕の「工事中の安全確保（工事説明書）」に基づき、必要に応じて、工事内容、工事実施期間、交通規制方法及び受注者連絡先を記した工事への協力を求めるための文書を作成し、配布するなど工事現場の説明性の向上を図るものとする。 (4) 受注者の説明に対し、地元代表者等の協力を得ることができない場合は、工事名、工事場所、工期及び受注者について施工近隣住民等へ各戸配布により周知し、協力を求めるなど受注者及び発注者で協議し、工事を進めるものとする。 (5) 工事着手後、施工方法等に変更が生じた場合は、必要に応じて、受注者は地元代表者等に説明すること。また、工事の施工に関する苦情や要望は、受注者が対応にあたるものとする。ただし、受注者の責務を果たしたうえで受注者のみで解決が困難な場合は、発注者も同行し、対応に当たるものとする。 (6) 受注者は、地元調整を行った場合は工事実施に向けて調整及び協議した経緯を記録した書面、配布した文書等を工事打合せ簿に添えて監督員に提出すること。</p>

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
津市工事請負の 地元調整		<p>5 不当要求行為等</p> <p>(1) 受注者は、不当要求行為等を受けた場合は、速やかに発注担当部(局)の部次長等（津市事務分黨規則（平成18年1月1日規則第6号）第4条第1項第2号に規定する部次長、同条第2項に規定する所長及び同条第5項第2号に規定する担当参事をいう。）に報告するとともに、所轄の警察署及び暴力追放三重県センターに通報を行うものとする。また、下請負人等が不当要求行為等を受けた場合は、その事実を受注者から発注担当部(局)の部次長等へ報告するとともに、下請負人等に所轄の警察署及び暴力追放三重県センターへ通報をさせるものとする。</p> <p>(2) 受注者による地元調整において、発注者が同行した際に、不当要求行為等を受けた場合は、受注者、発注者双方が所轄の警察署及び暴力追放三重県センターに通報を行うものとする。</p> <p>(3) 受注者及び下請負人等は、不当要求等を受けた事実を記録しておくなければならない。</p>
その他	□その他（ ）	□その他（ ）

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。